７財人養第３６５号
令和７年５月２日

各障害者福祉施設等管理者　殿

公益財団法人東京都福祉保健財団
理事長　　小 室　一 人
（印章省略）

令和７年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修の実施について（通知）

日ごろより、当財団の事業運営に多大なる御理解と御協力を賜り心より御礼申し上げます。
さて、当財団では東京都から委託を受け、下記のとおり、障害者福祉施設等の管理者等を対象とした令和７年度障害者虐待防止・権利擁護研修を実施いたします。
つきましては、貴施設の受講者を選任の上、受講申込を行っていただきますようお願いいたします。

記

１　研修日程等
別紙研修日程一覧のとおり

２　定員
２，４００人

３　研修内容等
別紙募集要項及びカリキュラムのとおり
※講義はオンデマンド、演習はオンライン形式又は集合形式で実施します。

４　申込期間・申込方法
令和７年５月８日(木)～令和７年５月２３日（金）１７時まで
※財団ホームページから申込フォームにアクセスし、必要事項を登録してください。
申込フォームにアクセスするためのパスワードは、東京都福祉局障害者施策推進部から送付されるメールに記載（居宅系及び相談系事業所については当財団から郵送で送付した募集要項に同封）していますのでご確認ください。詳細については、別紙募集要項をご確認ください。
※万一ファクシミリや郵送等による提出を希望される場合は、下記まで御一報ください。

５　問い合わせ先
公益財団法人東京都福祉保健財団
人材養成部　権利擁護支援室　障害者権利擁護研修担当
〒163-0719　東京都新宿区西新宿２－７－１新宿第一生命ビルディング 19 階
℡　０３－６３０２－０３９４　　E-mail　gyakutaiboushi@fukushizaidan.jp

令和７年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修募集要項
【障害者福祉施設等職員研修】

１　目　的

障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律の趣旨に鑑み、障害者虐待の問題について、障害者福祉施設等の管理者等の理解を深める。

２　受講対象者等

（１）受講対象者（申込みは各事業所１名までとします）

東京都内の障害者福祉施設等の管理者又は虐待防止担当者

（２）募集定員

２，４００人

※本研修受講者は、所属において今回の研修内容について伝達研修を実施し、報告書を提出していただく予定です。（報告書様式は受講決定者に対して後日案内します。）

（３）実施主体

東京都

※公益財団法人東京都福祉保健財団が東京都より受託して研修を実施します。

（４）カリキュラム

別紙１「カリキュラム」のとおり　※一部変更となる場合があります。

（５）研修日程等

別紙２「研修日程一覧」のとおり

講義はオンデマンド、演習はオンライン形式又は集合形式で実施します。

（６）研修参加費用

本研修の受講料は無料です。

ただし、視聴環境の確保等については、自己負担となります。

３　受講申込

財団ホームページから申込フォーム（外部サイト）にアクセスし、必要事項を入力してお申込みください。お申込みは、事業所単位で行ってください。

申込フォームにアクセスするためのパスワードは、東京都福祉局障害者施策推進部から送付されるメールに記載（居宅系及び相談系事業所については当財団から郵送で送付した募集要項に同封）していますのでご確認ください。詳しくは、別紙３「研修申込方法について」をご覧ください。

なお、申込時に、**研修受講者名の入力は不要**です。

東京都福祉保健財団ホームページ

【「東京都福祉保健財団トップページ」→「研修を受講される方へ」→「研修・セミナー」
→「障害者権利擁護推進事業」→「障害者福祉施設等職員研修(施設・事業所職員向け)」】

https://www.fukushizaidan.jp/125shougaikenriyougo/

４　申込期間

令和７年５月８日（木）～令和７年５月２３日（金）午後５時まで

5　留意事項

（ア）希望する日程欄には、受講可能な日程を第１希望から第３希望まで必ず選択してください。
応募状況により、希望した日程以外の日程で受講決定する場合や、集合演習を希望してもオンライン演習での受講決定をする場合がありますので、予めご了承ください。

（イ）オンライン研修の視聴環境は、事業所が責任をもってご確認の上、お申込みください。受講に必要な視聴推奨環境は、別紙４「オンライン研修受講で推奨するシステム要件」をご確認ください。当財団の責による事由以外で視聴が確認できない場合は、いかなる理由でも修了は認められませんので、ご了承ください。
また、演習では双方向の通信を予定しているため、**カメラ・マイクを必ずご用意ください。**

（ウ）演習ではグループワークのほか、ロールプレイングを実施いたします。接続がうまくいかないと演習に支障が生じますので、あらかじめ接続テストを行っていただくなど、十分にご準備をお願いいたします。

（エ）申込時に記入いただく事業所番号、事業所名、連絡先（電話番号、メールアドレス）等の誤りが多く見受けられます。提出の際は再度ご確認をお願いいたします。

（オ）**申込時に記入いただいた事業所名をそのまま修了証に記載いたします。お間違いのないようご確認をお願いいたします。**修了証に記載できる文字数が限られているため、２０文字以内で調整をお願いいたします（**修了証に個人名は入りません。**）。

（カ）**研修受講にあたり、配慮すべき事項（手話通訳等）がある場合には、お申込みの前に下記問い合わせ先にご連絡をお願いします。**

6　受講決定通知

受講者の決定及び通知については、事業所研修ご担当者様あてにメールにて通知いたしますので、受講者ご本人へのご連絡をお願いします。不決定の場合も通知いたします。

なお、受講決定及び通知時期は、６月下旬の送付を予定しています。

受講不決定でも講義の動画は視聴いただけますが、時期については後日お知らせします。

【注意事項】

（ア）応募者が多数の場合は、演習をご受講いただけない場合もありますのであらかじめご了承ください。

（イ）受講決定可否通知の送付予定日を過ぎてもメールが届かない場合には、お手数ですが担当までご連絡ください。

7　個人情報の取扱いについて

申込フォーム等に記載された個人情報については、当財団個人情報の保護に関する要綱に基づき適正管理を行い、当該研修業務管理及び同修了者名簿の登載業務以外の目的で利用することはありません。

8　問合せ先

公益財団法人　東京都福祉保健財団　人材養成部
権利擁護支援室　障害者権利擁護研修担当
（電　話）03-6302-0394
（メール）gyakutaiboushi@fukushizaidan.jp

別紙１

令和７年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修
【障害者福祉施設等職員研修】カリキュラム

	種　別	内　容	時間
オンデマンド講義	講義１	研修の趣旨説明・虐待対応状況調査報告	３０分
	講義２	障害者虐待防止総論	３０分
	講義３	障害者虐待防止法の概要	４５分
	講義４	当事者の声	４５分
	講義５	性的虐待の防止と対応	３０分
	講義６	身体拘束の適正化の推進	３０分
	講義７	通報の意義と通報後の対応	３０分
	講義８	法人・事業所の理念と管理者の役割	３０分
	講義９	虐待を防止するための日常の取組①	３０分
	講義１０	虐待を防止するための日常の取組②	３０分
	講義１１	虐待が疑われる事案への対応	３０分
	講義１２	虐待防止委員会・身体拘束適正化委員会と虐待防止責任者の役割	３０分
	講義１３	虐待防止委員会の実際の運営	３０分
	講義１４	職員のメンタルヘルス	３０分
	講義１５	意思決定支援	７０分
Ｚｏｏｍ　集合形式又は	演習１	虐待が疑われる事案への対応	１２０分
	演習２	虐待防止委員会の活性化	１２０分
	演習３	身体拘束適正化委員会の運営	１２０分

※内容については、一部変更となる場合があります。

令和７年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修
【障害者福祉施設等職員研修】研修日程一覧

〇講義　※演習受講の前に必ず視聴を済ませること。

講義視聴期間	実施方法
令和7年7月1日(火) ～ 令和7年7月27日(日)	オンデマンド視聴

〇演習　※いずれか１回参加（集合もしくはオンラインよりお選びいただけます。）

回	開催日	時間(予定)	定員	実施方法
1	令和7年7月28日(月)	9：00～17：15	７５人	集合形式 (会場は受講決定通知にてご案内します) （新宿区近郊予定）
2	令和7年8月18日(月)	9：00～17：15	各回１５５人	オンライン
3	令和7年8月19日(火)	9：00～17：15		
4	令和7年8月21日(木)	9：00～17：15		
5	令和7年8月22日(金)	9：00～17：15		
6	令和7年8月25日(月)	9：00～17：15		
7	令和7年8月29日(金)	9：00～17：15		
8	令和7年9月1日(月)	9：00～17：15		
9	令和7年9月2日(火)	9：00～17：15		
10	令和7年9月3日(水)	9：00～17：15		
11	令和7年9月4日(木)	9：00～17：15		
12	令和7年9月8日(月)	9：00～17：15		
13	令和7年9月9日(火)	9：00～17：15		
14	令和7年9月10日(水)	9：00～17：15		
15	令和7年9月11日(木)	9：00～17：15		
16	令和7年9月22日(月)	9：00～17：15		

※オンライン演習は、Zoomを利用して実施する予定です。
※応募状況により、希望した日程で受講決定できない場合があります。予めご了承ください。

別紙３

研修申込方法について

研修の申込にあたっては、下記のとおり東京都福祉保健財団ホームページから申込フォームにアクセスし、必要事項をご入力いただきます。

東京都福祉局障害者施策推進部から送付されているメール「(件名) 令和７年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修について」本文に記載している**パスワード**（居宅系、相談系の事業所については郵送した募集要項に同封）**をお手元にご用意をお願いします。**

入力の際は、下記注意事項をよくお読みの上、お間違えのないよう申込フォームへご入力ください。

１　「申込フォーム（東京都福祉保健財団ホームページ)」へのアクセス

当財団ホームページ「障害者権利擁護推進事業」にあるリンクからアクセスしてください。

【「東京都福祉保健財団トップページ」→「研修を受講される方へ」→「研修・セミナー」→「障害者権利擁護推進事業」→「障害者福祉施設等職員研修(施設・事業所職員向け)」】

財団　障害者虐待防止　で **検 索**

https://www.fukushizaidan.jp/125shougaikenriyougo/

２　パスワードの入力

リンクを開くと、パスワードの入力欄が開きます。パスワードを入力して、申込フォームにアクセスしてください。

３　受講申込入力時の注意事項

（１） 事業所単位で申し込んでください。

（２） 受講対象者は各事業所１名（管理者又は虐待防止担当者）です。

（３） 申込時に、研修受講者名の入力は不要です。(研修受講時に受講者の氏名等を記入していただきます。)

（４） 申込を受け付けると、受付確認メールが送付されます。送信から１日以上経過しても受付確認メールが届かない場合は、下記担当まで電話にてお問合せください。

（５） 申込内容の修正又はキャンセルの場合は、下記担当までご連絡ください。

【担当】公益財団法人　東京都福祉保健財団　人材養成部
権利擁護支援室　障害者権利擁護研修担当
(電　話）03-6302-0394
（メール）gyakutaiboushi@fukushizaidan.jp

オンライン研修受講で推奨するシステム要件

オンライン研修の視聴環境は、事業者が責任をもって確保の上、お申込みください。当財団の責による事由以外で視聴できない場合は、いかなる理由でも修了は認められませんので、ご了承ください。

オンライン演習は、「Zoom」を使用して実施します。具体的な受講手順については、演習開催前にオンライン視聴ガイドをお送りしますので、そちらをご覧ください。

《オンライン研修受講で推奨するシステム要件》

１　システム要件

【必須環境】

- インターネット接続：有線または無線ブロードバンド（3G または 4G/LTE）
- スピーカーとマイクー内蔵、USB プラグイン、またはワイヤレス Bluetooth
- ウェブカメラまたは HD ウェブカメラー内蔵または USB プラグイン
- 講義は双方向の通信（質疑応答等）の予定はありませんが、受講状況をシステム上で確認いたします。

  演習はグループワークや複数名に発表していただく予定です。受講の際にはカメラ機能・マイク機能を必ずご用意ください。

２　サポートされるオペレーティングシステム（OS）等

MacOS 10.7 以降を搭載の Mac OS X
Windows 8（8.1）またはそれ以降
Ubuntu 12.04 またはそれ以降
Mint 17.1 またはそれ以降
Red Hat Enterprise Linux 6.4 またはそれ以降　　他

- 受講の際には、受講者ごとにパソコンをご用意ください。タブレット・スマートフォンは処理能力が劣り研修の進行に支障が出ますので、お避け下さい。パソコン以外のデバイス（端末）で受講される場合は不具合のお問合せは対応できません。

３　サポートされるブラウザ

- Windows： Firefox、 Chrome、
- Mac：Safari5＋、 Firefox、 Chrome
- Linux：Firefox、Chrome

【補足】

- 研修中は、Google chrome を使用した操作方法で説明いたします。操作に不安がある方は、事前に Google chrome をダウンロード（無料）してご準備ください。
- Windows Edge を経由した視聴の場合、画像・音声の一部が制限される場合がありますので推奨しません。

4　プロセッサおよび RAM の要件

最低		推奨
プロセッサ	シングルコア 1Ghz 以上	デュアルコア 2Ghz 以上（i3/i5/i7 または AMD 相当）
ＲＡＭ	該当なし	8Gb 以上

注意：Linux は、OpenGL 2.0 以上をサポートできるプロセッサまたはグラフィックスカード必要とします。

【参考】CPU と RAM の確認方法
Windows の場合　：スタートボタン（Windows マーク）　> 設定 > システム
　　> バージョン情報 で確認できます。
Mac の場合　　：アップルマーク > この Mac について > 概要 で確認できます。

5　帯域幅・通信量の目安

オンライン研修で使用する帯域幅は、視聴者のネットワークが 3G、Wi-Fi、または有線環境に応じて自動的に調整されますが、通信環境により音声・画像の質が影響します。
できる限り有線 LAN を準備してください。

受講に推奨される帯域幅：

・ 講義： 50-150kbps （下り）
・ 演習： 20Mbps/20Mbps（上り/下り）

【参考】通信速度の確認方法
研修を開催する時間帯に合わせて、通信環境の計測サイトで実計測してみてください。
（参考サイト）「インターネット回線の速度テスト Fast.com」 https://fast.com/ja/

令和7年度東京都障害者虐待防止・権利擁護研修
受講申込フォーム　アクセスパスワード

ssv25

（すべて半角です）

財団ホームページから申込フォームへアクセスしてください。
https://www.fukushizaidan.jp/125shougaikenriyougo/

財団　障害者虐待防止

申込期間
令和７年５月８日（木）～同年５月２３日（金）午後５時まで

注意事項

（１） 事業所単位で申し込んでください。
（２） 受講対象者は各事業所１名（管理者又は虐待防止担当者等）です。
（３）申込時に、研修受講者名の入力は不要です。（研修受講時に受講者の氏名等を記入していただきます。）
（４）申込を受け付けると、受付確認メールが送付されます。送信から１日以上経過しても受付確認メールが届かない場合は、下記担当まで電話にてお問合せください。
（５）申込内容の修正又はキャンセルの場合は、下記担当までご連絡ください。

【担当】
公益財団法人　東京都福祉保健財団　人材養成部
権利擁護支援室　障害者権利擁護研修担当
（電　話）03-6302-0394
（メール）gyakutaiboushi@fukushizaidan.jp